

■ 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況

地域金融円滑化のための基本方針

当金庫は、地域の中小企業および個人のお客様に必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、以下の方針に基づき、地域金融の円滑化に全力を傾注して取り組んでまいります。

1.取組み方針

地域の中小企業および個人のお客様への安定した資金供給は、事業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫にとって、最も重要な社会的使命です。私どもは、お客様からの資金需要や貸付条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様、お客様の抱えている問題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組めます。

2.金融円滑化措置の円滑な実施に向けた態勢整備

当金庫は、上記取組み方針を適切に実施するため、以下のとおり、必要な態勢整備を図っております。

- | |
|---|
| <p>(1)態勢整備を図るために理事会等において決議した事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本方針、金融円滑化管理方針、金融円滑化管理規程の策定 ・金融円滑化管理責任者ならびに管理担当者の選任 ・金融円滑化管理部門の設置 <p>(2)お客様へのきめ細かな経営改善支援を行うための態勢整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本部融資部に企業支援担当者を配置 <p>(3)お客様の事業価値等を見極める能力(目利き力)を向上させるための施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業界主催の研修へ融資担当者等を派遣 |
|---|

※営業店に融資相談窓口を設置し、宮崎県中小企業再生支援協議会、宮崎県信用保証協会などの外部機関と連携に努め、中小企業者のお客様の再生支援及び個別相談会等の実施に取り組んでまいります。

3.他の金融機関等との緊密な連携

当金庫は、複数の金融機関から借入れを行っているお客様から貸付条件の変更等の申し出があった場合など、他の金融機関や信用保証協会等と緊密な連携を図る必要が生じたときは、守秘義務に留意しつつ、お客様の同意を得たうえで、これらの関係機関と情報の確認・照会を行うなど、緊密な連携を図りながら地域金融の円滑化に努めてまいります。

〔貸付条件の変更等の実施状況〕

(単位:件-百万円)

債務者が中小企業者である場合	平成29年3月末		平成30年3月末	
	件数	金額	件数	金額
貸付条件変更等の申込みを受けた貸付債権	1,391	27,414	1,500	28,705
うち、実行に係る貸付債権	1,323	26,411	1,433	27,772
うち、謝絶に係る貸付債権	38	491	38	491
うち、審査中の貸付債権	13	131	12	62
うち、取下げに係る貸付債権	17	380	17	380

(単位:件-百万円)

債務者が住宅資金借入者である場合	平成29年3月末		平成30年3月末	
	件数	金額	件数	金額
貸付条件変更等の申込みを受けた貸付債権	174	1,289	184	1,343
うち、実行に係る貸付債権	152	1,138	160	1,182
うち、謝絶に係る貸付債権	3	16	4	17
うち、審査中の貸付債権	1	2	0	0
うち、取下げに係る貸付債権	18	132	20	143

経営支援等の取組実績 (平成29年4月～平成30年3月)

(単位:先数)

(単位:%)

	期初 債務者数	うち経営改善 支援取組先数	αのうち期末に 債務者区分が ランクアップした先数	αのうち期末に 債務者区分が 変化しなかった先数	αのうち再生 計画を策定 した先数	経営改善支援 取組率	ランク アップ率	再生計画 策定率	
	A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α	
正 常 先 ①	1,800	3	-	3	3	0.2%	-	100.0%	
要 注 意 先	うちその他要注意先 ②	175	11	1	9	6	6.3%	9.1%	54.5%
	うち要 管 理 先 ③	10	1	0	1	0	10.0%	0.0%	0.0%
破 綻 懸 念 先 ④	35	3	0	3	3	8.6%	0.0%	100.0%	
実 質 破 綻 先 ⑤	60	0	0	0	0	0.0%	-	-	
破 綻 先 ⑥	4	0	0	0	0	0.0%	-	-	
小計(②～⑥の計)	284	15	1	13	9	5.3%	6.7%	60.0%	
合 計	2,084	18	1	16	12	0.9%	5.6%	66.7%	

(注) ・ 期初債務者数及び債務者区分は29年4月当初時点で整理しています。
 ・ 債務者数、経営改善支援取組先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先は含みません。
 ・ βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。
 なお、経営改善支援取組先で期中に完済した債務者はαに含めていますがβには含めていません。
 ・ 期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しています。
 ・ 期中に新たに取引を開始した取引先については本表には含めていません。
 ・ γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。
 ・ みなし正常先については正常先の債務者数に計上しています。
 ・ 「再生計画を策定した先数δ」=金融機関独自の再生計画策定先のほか、中小企業再生支援協議会、RCC、地域経済活性化支援機構、産業復興機構、東日本大震災事業者再生支援機構などと連携した再生計画策定先を含みます。

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入や保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

当金庫の地域経済活性化への取組みについて

当金庫は、下記の地域を事業区域として、地元の中小企業者や住民の皆様が会員となって、お互いに助け合い、発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。当金庫は創業以来、当金庫の基本理念を忠実に守り、地元のお客さまからお預かりした大切な資金(預金積金)は、地元で資金を必要とするお客さまに融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

記

高鍋信用金庫事業区域

宮 崎 県 児湯郡・日向市・東臼杵郡門川町・東臼杵郡美郷町・東臼杵郡諸塚村・東諸県郡・宮崎市・西都市・延岡市(旧延岡市に限る)・小林市・えびの市・都城市・西諸県郡・北諸県郡

鹿 児 島 県 始良郡湧水町(旧吉松町に限る)



当金庫は、協同組織金融機関としての理念に基づいて「地元でお預けいただいた大切なお金は、地元の皆様にお役に立つためだけにお使いいただく」という地元金融機関としての基本的な役割を果たしていきたいと考えております。

このため密度の濃い渉外活動を通じてお客さまとの「ふれあい」を大切にする伝統的な体制を、更に充実させていきたいと考えております。

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況

地域とのふれあいと社会貢献活動

“たかしん”では、経営基本方針である「お客様本位」の考え方を基に地域に根ざした協同組織金融機関として、健全な金融サービスの提供だけでなく、お客様の事業の発展や豊かで潤いのある暮らしづくり、更には地域の皆様とのふれあいを通じて少しでもお役に立ちたいと、地域の文化や環境美化といった地域社会に貢献できることを願っております。

こども110番

平成19年3月に高鍋警察署と覚書を締結し、児湯郡5店舗で行ってきた地域内の子供を見守る活動「こども110番」を平成28年4月1日から全店舗に広げています。バイク後方のトランク面に『こども110番』のステッカーを貼り、営業活動の中で幼児や小学生などに注意しながら、下校時などに不審者や変質者から子供たちを守るよう心がけています。



こども110番

地域とのふれあい

職員自身も居住地での自治公民館活動や各種グループ活動の一員として積極的に参加し、地域とのふれあいを大切に、地域社会の一員として地域のお祭り、イベント等諸行事にも積極的に参加しております。



蚊口浜ビーチクリーン



えれこっちゃんみやざき市民総おどり



日向十五夜まつり



高鍋城灯籠まつり町民総踊り



リレーマラソン大会



リレーマラソン大会



小学生による職場訪問(清武支店)



青島太平洋マラソン応援

高齢者見守り活動

当金庫では、高齢者が安全で安心して生活できる社会を目指して、日向市および高鍋町と高齢者見守りに関する協定を締結しています。



日向市 3店舗



高鍋町 本店

バイク後方のトランク面にステッカーを張り、日常業務の中で高齢者の方と接する場合に異変等に注意するよう心がけています。

たかしんフィランソपीー

毎年、6月15日の信用金庫の日の活動として、各営業店の近隣地域の清掃活動を行っています。



舞鶴公園清掃活動(高鍋町)



国道211号線清掃活動(小林市)



一ツ葉入江清掃活動(宮崎市)



伊勢ヶ浜清掃活動(日向市)

たかしん感謝デー

毎月、第2木曜日を「たかしん感謝デー」として、役職員による各店舗近隣の清掃活動を実施しています。



石井十次先生銅像清掃



高鍋町しんさん通り清掃

地域密着型金融について

当金庫は、地域のお客様との密接な関係を構築することで得られる定性的な情報を基にして、中小企業の方々が事業面で持つニーズ等の実現に向けた活動を展開してまいります。

また、事業の内容や成長可能性を適切に評価（事業性評価）することに努め、経営課題を共有し、コンサルティング機能発揮による課題解決のための金融支援および経営支援の実施に努めてまいります。

さらに、地域活性化につながるサービスの提供を行うことにより、地域密着型金融の担い手としての取組みを進めてまいります。

地域密着型金融の取組状況(平成29年4月～平成30年3月)

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

【取組方針】

さまざまなライフステージにある取引先企業の経営課題に対し、コンサルティング機能を十分に発揮し、解決に向けた支援を行っております。

項目	取組策
創業・新規事業開拓	<ul style="list-style-type: none"> ・「たかしん創業支援ローン」による資金需要への対応 ・信用保証協会と協調した資金需要への対応 ・日本政策金融公庫と協調した資金需要への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・公的助成制度の紹介 ・創業計画の策定支援 ・創業者向けセミナーの開催
成長段階における更なる飛躍	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマッチングによる販路獲得等の支援 ・事業拡大のための資金需要に対する信用供与 ・事業拡大における事業計画策定支援 ・公的助成制度の紹介・申請支援 <ul style="list-style-type: none"> ・財務分析レポートや事業性評価の実施による課題解決支援 ・「たかしん経営サポートローン」による金融支援 ・「みやざきの宝 発掘!創造!プロジェクト」の開催 ・たかしん経営セミナーの開催
経営改善・事業再生	<ul style="list-style-type: none"> ・貸付条件の変更 ・新規の信用供与 <ul style="list-style-type: none"> ・経営改善計画の策定支援 顧客企業による主体的な策定の支援 経営課題の解決の方向性の提案 経営改善計画策定支援先のモニタリング
事業承継	<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継コンサルティングの実施 ・事業承継計画の策定支援 ・M&Aのマッチング支援 ・相続対策支援 <ul style="list-style-type: none"> ・株式買取に関する資金支援 ・株式価値評価 ・事業承継セミナーの開催

※当金庫単独で対応ができない支援については、信金中央金庫、しんきんキャピタル株式会社等や外部専門機関・外部専門家と連携して取組んでまいります。

2. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

【取組方針】

人材の育成や体制整備を行い、事業の内容や成長可能性を適切に評価（事業性評価）することに努め、担保・保証に過度に依存しない融資を進めるとともに、各々の中小企業に適した手法による資金供給に努めてまいります。

項目	取組策
事業性評価の積極的な取組み	<p>当金庫では、事業の内容や成長可能性を適切に把握するために、事業性評価ツールを活用し、経営者の皆様との対話に努めています。</p> <p>【平成29年度 事業性評価実施先数 586先 (内融資取引先526先)】</p>
不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底	<p>当金庫では、中小企業・小規模事業者等の経営者の皆様が金融機関に差入れている個人保証（経営者保証）について、「経営者保証に関するガイドライン」の適用対象となる新規の保証契約および既往貸出先からの保証契約の見直し依頼に関しては、要件等を総合的に判断し、適切に対応するよう努めています。</p> <p>【平成29年度 経営者保証に依存しない事業資金の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規に無保証で融資した件数 156件 ・保証契約を解除した件数 1件 ・ガイドラインに基づく保証債務整理の件数 1件
中小企業に適した資金供給手法の徹底	<p>当金庫では、以下の独自商品等をはじめ、お客様のニーズや経営課題に対して、最適な資金供給手法を提案するよう努めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たかしん経営サポートローン 宮崎県制度融資の金融機関提案型貸付として「たかしん経営サポートローン」を設けています。 当商品は、ビジネスモデルの把握や事業計画の策定支援等、事業性評価実施による対話や定期積金契約による定期訪問等が条件として付されており、低利でアフターフォローも充実した商品となっております。 【平成29年度末 累計実績 29件 127百万円】 ・たかしん創業支援ローン 創業者向けの商品として「たかしん創業支援ローン」を設けています。 当商品は、創業計画の策定支援や定期積金契約による定期訪問等が条件として付されており、融資実行後1年間は1.0%と低利でアフターフォローも充実した商品となっております。 【平成29年度末 累計実績 5件 15百万円】

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

【取組方針】

地域の情報ネットワークの要としての役割発揮に向け、地域の各方面との連携の構築に努めてまいります。

項目	取組策
地域活性化に繋がる多様なサービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> ・「高鍋デザインプロジェクト」の実施 ・「たかしん5」の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・「みやざきの宝 発掘!創造!プロジェクト」の実施 ・企業紹介ガイドブック「縁musubi」ホームページ掲載 次ページに詳細を掲載

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況



高鍋信用金庫 企業紹介ガイドブック エムスビ 縁musubi

電子ブックへは「高鍋信用金庫 HP」と「miyazaki ebooks」の双方向からアクセス



「企業と企業」「人と人」。高鍋信用金庫はみんなを結びます。

当金庫お取引先の情報発信や売上貢献を目的として、お客さまの「売りたい・買いたい」情報をガイドブック「縁musubi」にまとめました。

「縁musubi」への掲載情報は、電子化(電子ブック)されており、「当金庫ホームページ」と「miyazaki ebooks」の双方向からアクセス可能となっています。

掲載企業数は119社。皆さまのお役に立つ様々な情報・新たな発見が詰まっています。ぜひ一度、アクセスしてください。

たかしん5 (たかしんファイブ)



たかしん5サミット

地域の皆さまから「たかしん」と呼ばれることへの誇り

「たかしん」の愛称で親しまれる当金庫を含む全国5つの信用金庫が、地域活性化等を目的として包括連携協定を結びました。平成29年度は、大規模災害発生時の相互協力協定締結をはじめ、職員の相互交流・研修会を開催しました。また、当金庫の年金旅行では、高崎信用金庫の営業地域を訪問しました。

平成30年度は、引き続き、職員の相互交流・研修会の実施を図るとともに、共通キャンペーンの実施とそれに伴う懸賞品(各地域の特産品)の相互調達、年金旅行の相互訪問などにより、更なる地域間交流の伸展を目指します。



みやざきの宝 発掘! 創造! プロジェクト!

プロジェクト専用ホームページ
<http://miyazaki-takara.jp/>

セミナー (全4回)

アクティブラーニング方式の能動的なセミナー



審査会

セミナーを通して磨き上げられた商品を競う審査会



商談会

県内外の大手バイヤーを招へいた商談会



物産市

一般のお客さまに商品の魅力をPRできる展示販売会



県内の優れた商品を発掘・創造し、「みやざきの宝」として発信

当金庫は、宮崎県信用金庫協会が主催する「みやざきの宝 発掘!創造!プロジェクト」に事務局として参画し、プロジェクト全体の企画運営を行いました。平成29年度は、当金庫からお取引先36社にご参加いただきました。

審査会で上位入選した商品は、その後、メディア等で取り上げられるなど、大きな反響を呼んでいます。

高鍋デザインプロジェクト

まんぷく
TAKANABE



高鍋町

魅力的な街PR

高鍋町事業者

宮崎県内デザイナー

魅力的な商品開発

バックアップ

信用中央金庫

高鍋信用金庫

宮崎県工業技術センター

日本デザイン振興会

実施体制構築
運営支援

地域内調整・経営支援
販路拡大支援

商品開発アドバイス

プロジェクト企画
運営・広報

ビジネス面サポート

デザイン面サポート

九州初「自治体×事業者×県内デザイナー×地元信用金庫」による連携事業

「高鍋デザインプロジェクト」は、高鍋町のブランドコンセプトの検討から進められ、郷土の偉人「石井十次先生」の「満腹主義」から着想を得て、「まんぷくTAKANABE」のキャッチコピーが生まれました。

このコンセプトを基に、町内事業者と県内デザイナーの連携による商品開発、リデザインが進められ、アイデア満載・可愛らしいデザインのパッケージに包まれた、おいしい商品が誕生しています。

本プロジェクトで開発された商品は、ふるさと納税制度との連動、当金庫による販路拡大支援、日本デザイン振興会による情報発信等により、地域の魅力を伝える「心も満たす贈り物」として展開されます。